



早朝から土嚢を詰める作業を行う第5分団(網津)の団員

6/1 市消防団各分団での土嚢づくり

近年、気候変動に伴い、集中豪雨や台風などによる水害が激甚化・頻発化している中、災害時に迅速に対応できるように市消防団の各分団が事前に備蓄を整えました。

第5分団(網津地区)では、早朝から水防用の土嚢づくりを行いました。地域住民の生命と財産を守るために欠かせない活動です。



宇土市建設業協会青年部の皆さんと市技師会

6/7 梅雨時期に備え 大型土嚢詰め替え作業

宇土市建設業協会青年部の皆さんと市の技術職員で作られた技師会、約30人が共同で大型土嚢の詰め替え作業を行いました。大型土嚢は、馬之瀬町の防災センターに70袋、網津町の網津川調整池近くの空き地に30袋設置されています。

宇土市建設業協会青年部部長の野村貴文さんは、「災害が起きず、今回作った土嚢を使用せずに過ごせることを願います。また、有事の際は、一致団結して災害対応に尽力します。」と力強く話されました。



優勝した第2分団第4班の皆さん

5/25 令和7年度 宇土市消防団操法大会

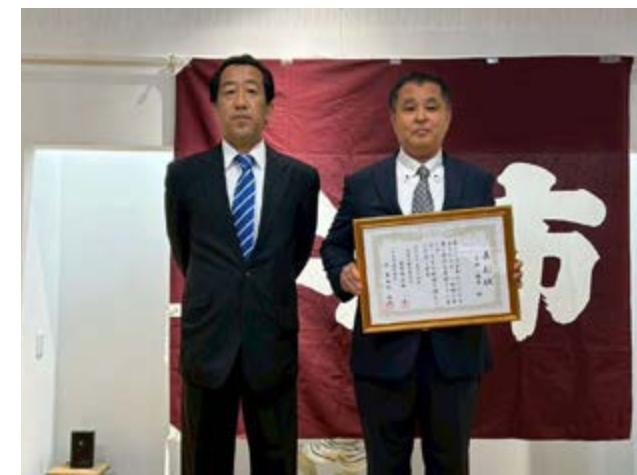
宇土市防災センターで、令和7年度宇土市消防団操法大会が開催され、第2分団第4班(花園地区)が優勝しました。

この大会は、消防団員が消防用機械器具(ホースやポンプなど)の取り扱いや放水までの一連の操作について、これまで訓練で磨いてきた技術を競うものです。

優勝:第2分団 第4班

第2位:第5分団 第1班

第3位:第6分団 第1班



市体育協会田谷会長(左)とスポーツ功労賞表彰を受賞された吉田勝彦さん(右)

5/14 スポーツ功労者表彰

市教育委員会と市体育協会から本市のスポーツ振興に尽力した功労者に表彰状が授与されました。

表彰対象者は、市のスポーツ振興に顕著な功績があり、引き続いて10年以上体育・スポーツの普及振興のために企画、指導に当たられた人から選ばれます。

【スポーツ功労賞表彰者】

吉田勝彦さん(網津地区体育協会)



全国大会・九州大会に出場される宇土修武館の皆さん

5/3 第25回 全日本少年少女空手道選手権大会へ出場

菊池市総合体育館で開催された県予選において、宇土修武館から熊本県代表として県から上位4人が8月に東京で開催される全国大会、11月に沖縄で開催される九州大会へ出場します。

【熊本県代表・個人形】

荒川心音(走潟小1年)1位 山下絆心(走潟小2年)3位
興津颯人(宇土東小3年)1位 内田航太(豊野小6年)1位
永井 隼(宇土小6年)2位 鹿川結翔(花園小6年)3位
野添美空(宇土小6年)1位
男子団体形(内田・永井・鹿川)1位



全国大会に出場される、荒川叶音さん(中央)と宇土修武館の皆さん

5/25 第33回 全国中学生空手道選手権大会へ出場

菊池市総合体育館で開催された県予選において宇土修武館(鶴城中)から熊本県代表として8月に長野県で開催される全国大会へ県から上位2人が出場します。

【熊本県代表・個人形入賞】

荒川叶音(鶴城中1年)2位
野添太陽(鶴城中2年)4位



全国大会に出場される久富琴春さん(左)、吉住奏大さん(右)

5/29 全農杯2025年 全日本卓球選手権大会出場に伴う表敬訪問

うとスポーツクラブに所属する宇土小4年の久富琴春さん(カブの部出場)、同2年の吉住奏大さん(バンビの部出場)が市役所を訪れ、7月25日から27日にかけて兵庫県グリーンアリーナ神戸で開催される全農杯2025年全日本卓球選手権大会(ホープス・カブ・バンビの部)へ出場することを報告されました。



ウナギの稚魚を放流するひかり保育園の園児

5/27 緑川漁協ウナギの稚魚を放流

船場橋周辺で緑川漁業協同組合がひかり保育園の園児17人とウナギの稚魚50kg(約1,000匹)を放流しました。この活動は、緑川水系の水産資源の維持・増殖を目的として実施されているものです。

ひかり保育園の江村織さんは、「ウナギがヌルヌルしていたけど楽しかった。大きくなってほしい。」と話されました。

広報うと6月号の記事に下記のとおり誤りがありました。お詫びして訂正します。P19「うとのできごと」掲載写真の説明(誤)とうもろこしの皮をむく宇土小の児童(正)とうもろこしの収穫を楽しむ走潟小の児童